

7) その他 (DIC、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率)



DPCコード	傷病名	入院契機病名	患者数	発生率 (%)
130100	播種性血管内凝固	同一	2	0.02%
		異なる	7	0.06%
180010	敗血症 (1歳以上)	同一	39	0.33%
		異なる	59	0.49%
180035	その他の真菌症	同一	0	-
		異なる	0	-
180040	手術・処置等の合併症	同一	145	1.21%
		異なる	14	0.12%

定義	<p>最も医療資源を投入した傷病名が播種性血管内凝固 (DPCコード130100)、敗血症 (DPCコード180010)、その他真菌症 (DPCコード180035)、手術・術後の合併症 (DPCコード180040) について入院契機病名 (DPCコード6桁レベル) の同一性の有無を区別し、症例数をカウントする。</p> <p>* 同一性の有無とは、様式1の入院契機傷病名に対応するICDコードに該当している場合に『同一』とする。</p> <p>* 発症率はそれぞれの患者数÷全退院患者数×100 (小数点2桁)</p>
解説	<p>当院は、手術・処置等の合併症の入院契機病名が『同一』である患者数が全体の1.21%と最も多く、手術・処置などの合併症を主として入院し、治療を受ける入院患者様が多いのが特徴です。</p> <p>その中でも最も多いのが、人工透析を行う為に作成した人工血管に付随する閉塞や狭窄となっております。当院で人工透析を行っている患者様を初め、他院で人工透析を行っている患者様のシャント閉塞の紹介も多く、緊急入院治療・手術になった場合でも、内科・外科ともに専門医師での対応が可能です。</p>